

# じゆうけんきゅう すす かたれい 自由研究の進め方例

「なぜだろう?」「わからない!」「しりたい!」と思ったことから、<sup>けんきゅう</sup>研究ははじまります。

## ☆まとめるときに必要なこと☆

- 1 きっかけ** ・ どうしてしらべようと思ったのか。好きなこと、みぢかなこと、<sup>み</sup>見たり<sup>き</sup>聞いたりしたことか  
らんかんがえてみる。
- 2 調べたいこと** ・ どんなテーマにするのか。調べたいことをくわしくするとよい。
- 3 準備** ・ 調べることや調べかたをかんがえ、<sup>けいかく</sup>計画をたてる。  
・ 調べることについて<sup>よそう</sup>予想する。
- 4 調べる方法** ・ どのように調べたかを書く。調べた<sup>しら</sup>順番や<sup>てじゆん</sup>手順もあるとわかりやすい。
- 5 わかったこと** ・ 調べてわかったことを書く。絵や図、<sup>しゃしん</sup>写真があるとわかりやすい。考えたこと  
やもっと調べたいこと、さらに調べたこと、<sup>けんきゅう</sup>研究した感想もあるとよい。
- 6 備考** ・ <sup>さんこう</sup>参考にした本の<sup>ほん</sup>タイトル、<sup>しゅつばんしゃ</sup>出版社、<sup>さんこう</sup>参考にしたWebページのURLを書く。

## ☆<sup>けんきゅう</sup>研究の例☆

### 【1・2年生】（1・2年生は、やりたいひとだけがとりくみます。）

- ・ かぞくのひとがしているおうちのしごとや、じぶんがしているおてつだい
- ・ きんじよのひとのおしごとのようすや、おみせのひとのおしごとのようす
- ・ バスやでんしゃ、はたらくるまのこと
- ・ かっているペットやいきもの、てんきのこと など

### 【3・4年生】

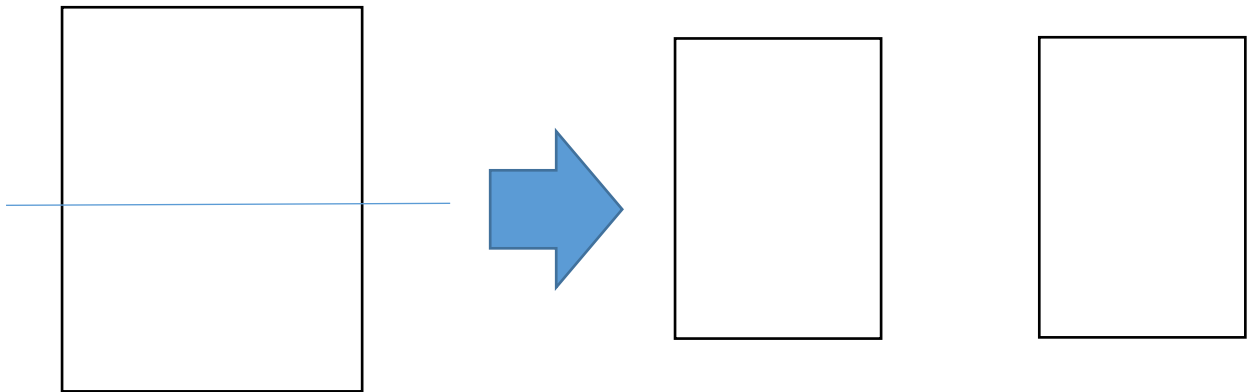
- ・ 理科や社会科など、学習したことの中でぎもんに思ったこと、もっと調べたいこと
- ・ 毎日の生活の中で、物事をもっと楽に行うための工夫や発明
- ・ 公民館や図書館などのしせつを利用した経験、お祭りなどの活動に参加した経験
- ・ 学区やさいたま市や埼玉県の産業、交通、文化、歴史に関すること
- ・ 地域にあるしせつなどを見学したこと（警察署・消防署・環境センター・NHK・公民館・県立文書館・市役所・県庁などのはたらき）
- ・ 電気、ガス、水道が家に届くまで
- ・ 旅行や帰省先の土地の様子や人々のくらしの様子 など

## 【5・6年生】

- ・理科や社会科など、学習したことの中で疑問に思ったこと、もっと調べたいこと
- ・毎日の生活の中で、物事をもっと楽に行うための工夫や発明
- ・各都道府県について産業・交通・文化・気候などや人々のくらしの様子
- ・市・県・全国的な歴史上の人物に関することや文化遺産
- ・県・全国的な歴史上の出来事（忍城・川越城、秩父事件、県の太平洋戦争の被害など）
- ・旅行や帰省先で調べた特色のある産業や文化の様子 など

### けいしき ☆形式☆

模造紙の場合、半分に切り、縦長に2枚、上側をホチキスで止めてください。横書き。



①題名、学年、学級名、氏名

②調べたこと

（絵・図・写真などを入れると、分かりやすくなります）

③感想（調べたことについて思ったこと、わかったことや考えたこと書きましょう）

④備考（参考にした本の名前、資料に使ったもの出どころ）

### 例①

①題名、学年、学級名、氏名

②きっかけ（調べようと思ったわけ）

③用意したもの

④調べる方法（予想や、調べる手順を書くのもよい）

⑤まとめ（絵や図、写真があると、視覚的にも伝わりやすくなり、研究の内容もよりわかりやすくなります。また、さらに疑問に思ったことを追加して調べていると、より深まった研究といえます）

⑥備考（参考にした本の名前、資料に使ったもの出どころ）

### 例②

まとめる形式は模造紙でなくてもかまいません。模造紙は大きいので書きにくいかもしれま

せん。ファイルやスケッチブック、内容に合わせたノートなどをつかうのもおすすめです。

<ノートなどを使用する際の例>

- ・1 ページ目：題名、学年、学級名、氏名
- ・2 ページ目：きっかけ
- ・3 ページ目：調べたいこと
- ・4 ページ目：準備
- ・5 ページ目：調べる方法
- ・○ページ目：わかったことや感想
- ・○ページ目：備考など